Course nun	umber U-LAS29 20028 SJ48											
	日本語アカデミック・ライティング apanese Academic Writing I					name and d	ictor's , job title, epartment liation		Institute for Liberal Arts and Sciences Associate Professor, AKUZAWA KOYO			
Group Languages Field					(Classifi	Classification)						
Language of instruction	Japanese			Old	Old group			Number of credits 2		2		
Number of weekly time blocks	1 Class		Class sty				reign language) e course)		Year/semesters		2025 • Second semester	
Days and periods			Targ	Target year 1s		ear students		Eligible students		International students		

[Overview and purpose of the course]

論文・学術的レポートを日本語で書く上で必要な基礎的な知識・技能を身につける。

[Course objectives]

論文・学術的レポートに使用される文体や論述表現、文章構成を知り、ある程度使えるようになる。

[Course schedule and contents)]

論文・学術的レポートを書く上で不可欠な文体や表現を学び、実際に書けるように練習を行う。また、学術的レポートの基本的な構成を理解する。

- |第1回~第2回 論文・学術的レポートに使用される文体や論述表現
- 第3回 引用
- 第4回 引用、参考文献
- 第5回~第6回 論文の要約
- 第7回 事実を述べる文、意見を述べる文、行動を述べる文
- 第8回~第10回 論文・学術レポートの構成
- 第11回~第12回 図表、資料についての表現
- 第13回~第14回 問題提起
- 第15回 フィードバック

[Course requirements]

日本語・日本文化研修留学生専用科目として開講する。

[Evaluation methods and policy]

授業への参加度(30%)、提出物(40%)、期末レポート(30%)によって評価する。

[Textbooks]

浜田麻里・他 『論文ワークブック』(くろしお出版)ISBN:978-4874241271(1997)

日本語アカデミック・ライティング (2)
ID-former and 1
[References, etc.]
(References, etc.) 二通信子 『留学生のための論理的な文章の書き方』(スリーエーネットワーク)ISBN:978-
4883192571 (2003)
[Study outside of class (preparation and review)]
各回の授業で指示した課題を行い、提出すること。
また、必要に応じて配布された論文を読むこと。プリントや教科書を見直すこと。
[Other information (office hours, etc.)]
[Facestial accurace]
[Essential courses]